

令和4年度 強化事業「中・高・大 スポコン記録会」

－兼春高ボウリング青森強化練習会－

開 催 要 項

1. 主 催 沖縄県高等学校体育連盟ボウリング競技専門部、沖縄県ボウリング連盟
2. 主 管 沖縄県高等学校体育連盟ボウリング競技専門部
3. 日 時 令和5年2月12日（日） 午前8時15分集合（受付は8：30まで時間厳守）
4. 場 所 サラダボウル（公認競技場 No.147-020）
〒900-0037 那覇市辻 3-4-1 TEL： 098-869-0204

5. 競技日程

令和5年2月12日（日）

8時15分～ 8時30分	受付	※受付終了時刻を過ぎると失格
8時30分～ 8時40分	開始式	※選手は指定レーンにて整列
8時40分～ 8時45分	練習ボール	
8時45分～10時30分	前半戦（3ゲーム）	※BOX 3名～4名予定
10時35分～12時15分	後半戦（3ゲーム）	
12時15分～12時25分	集計	
12時25分～	成績発表・閉会式	

※参加人数によって変動があります

6. 競技方法

男女別の個人戦ハンディキャップ制とし、**6ゲームトータルピンにて順位を決定する。**

※同点の場合は、①シリーズローハイ、②ゲームローハイ、③最終ゲームにおけるストライク数・スペア数の多いほうが上位とし順位を決定する。

<1Gハンディキャップ>

区分	中学生	高校生	大学生
男子の部	5	0	0
女子の部	10	0	0

7. 競技規定

（公財）全日本ボウリング協会競技規則ならびに選手権競技会規定、本大会要項を適用する。

8. 表 彰

男子の部チャンピオン（賞状並びにメダルまたは盾を贈呈する）

女子の部チャンピオン（ 〃 ）

9. 参加資格

- （1）県内各学校（中学、高校、大学）に在籍する生徒で、高校生は1・2学年に在学中の者とする。
- （2）本大会は来る2023年3月に開催予定の春高ボウリング青森に向けての強化事業を兼ねており推薦予定選手は必ず参加すること。正当な理由なく不参加の場合は今後の派遣推薦の対象からはずれることがある。（感染症、法事、公的試験や受験のための講座参加等の理由を除く）

10. 参加費（プレー費）

1人 3,000円（受付時にお釣りのないよう納めて下さい）

※但し、大会準備や事務手続き等の関係上、原則申込み後の辞退による返金はいけません。

11. 申し込み締め切り

所定の参加申込用紙に必要事項を記入し、**令和5年2月3日(金)16時**までに以下の宛先に申込みこと（FAXで可とする）。参加費は大会当日の受付時に支払い、その場で領収書を受領すること。

12. 申込み先

〒901-1303 与那原町字与那原 11

沖縄県立知念高等学校 嵩原真理子（県高体連ボウリング専門部委員） 宛

TEL : 098-946-2207 FAX : 098-945-6586

13. その他

(1) 各高等学校は大会申込みにあたって必ず学校長の許可・承諾を得ていること。また、引率者は原則学校の職員とし、やむを得ない場合は当該校の責任の下で保護者等でも申込み可能とする。但し、引率等に関する一切の責任は当該校が責任を持つこと。

(2) 競技中の疾病障害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わないこととする。

(3) 参加選手は受付時間内に各自で受付を通過すること。（受付終了時刻を過ぎた場合は失格とする）

(4) オイルパターンはスポーツコンディションを採用し、大会当日に会場に掲示する。

(5) 引率者は選手の体調管理に十分気をつけ、軽食・補食などは適宜準備を検討すること。

(6) 参加選手は学校名と選手名の入ったユニフォーム（背中にゼッケン可）を着用すること。

(7) 使用ボールについては規定内のボールを使用すること。万が一、規定違反の場合は失格とする。

※2020年8月1日より「ボウリング施設、設備及び競技用具認証規格」が改訂されています。

<JBC参考サイト：<http://www.jbc-bowling.or.jp/topics/1912/>>

(8) 沖縄県ボウリング連盟（JBC）に本年度会員登録している選手で、①JBCワッペン ②マイシューズを持っていること。ワッペンはきちんとユニフォーム上着の左胸に着用すること。

(9) 本大会の成績を「3月下旬 全九州小中高選手権」の県代表選手の選考における参考資料とする。（本大会で極めて良い成績の場合に県代表選手候補として検討する）

※県外大会への派遣推薦については、当専門部と県ボウリング連盟が開催する各種強化事業や各種大会への参加実績、大会成績等を踏まえて総合的に判断する。尚、学校教育活動の一環として服装や身なり、態度等を含め生徒指導上問題がある場合や県代表として相応しくないと当専門部委員から判断された選手は推薦の対象としない。

(10) 自然災害等が予測されるか又は生じた場合は、速やかにボウリング場並びに大会事務局の指示に従い、選手は引率責任者並びに保護者等の責任の下で、安全管理に注意を払い適切な行動を取ること。（開催の有無等の事前問い合わせは専門部HPで確認するか、「上記12」の担当者に確認すること）

(11) 各公的機関からでている新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン等を遵守し、万全の対策と対応をとること。（県高体連感染症拡大防止に関するガイドラインを適用、有観客での開催とする）

(12) 入場時に体温測定を行います。37.5度以上の方の入場は固くお断りします。

アルコール消毒液も設置しますので、入退場の際は必ず手指の消毒をしてください。

また、風邪症状や体調不良等がある場合は無理をせずに必ず参加を辞退してください。

(13) 選手は使用したレーンの消毒作業にご協力ください。（3G終了後に各自のBOX内を消毒して移動）

(14) 競技開始前の挨拶における握手、ハンドタッチ（グータッチを含む、他選手との肌と肌が接触する行為）は禁止とします。選手はマスク着用を基本とし、競技中の声出しや声援は禁止とします。